

こんにちは **けんしん** です。

ごあいさつ



理事長 青木 和夫

平素は、滋賀県信用組合(けんしん)に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ディスクロージャー誌「けんしんの現況2023」を作成いたしましたので、ご高覧賜り、当組合に対するご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

日本経済は、新型コロナウイルス禍での行動制限が緩和される中で、景気は緩やかに持ち直しつつあると認められますが、人手不足や原材料高等の懸念材料もあり、また、賃上げの広がりが今後の景気動向に影響を与えるものと考えられます。

こうした中、当組合においては、地域の皆様に信頼され存在感のある金融機関を目指し、令和4年度は「第3次経営強化計画」の最終年度として、地域の皆様への安定的な金融仲介機能強化と収益性向上に向け役職員が「改革」を合言葉として取組んでまいりました。

その結果、預金・貸出金共に期末残高・期中平均残高が前期比大幅に増加し、金融機関の本来の実力を示すコア業務純益は329百万円を計上、最終利益も273百万円を確保することができました。皆様のご支援に感謝を申し上げます。

また、令和5年度は「第4次経営強化計画」の初年度となることから、組合員の皆様に寄り添いご融資や経営改善支援等により金融仲介機能を高めていく中で収益力の強化を図り、役職員一丸となって目標達成に取り組むと同時に、「深化」というキーワードのもと、地域と共に成長する金融機関として金融サービスの向上に努めてまいります。

今後ともなお一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和5年7月

理事長 青木 和夫